



シンボルマーク

シルバー おやべ

第 37 号
平成27年 1 月10日

公益社団法人
小矢部市シルバー人材センター
〒932-0826
小矢部市茄子島211番地
TEL (0766) 67-4804
FAX (0766) 67-5515

賀正

乙未元旦

2015



「賀 春」 書：会員 五郎丸 尚 三 (松沢)
写真撮影編集：会員 松 本 彦 次 (若林)



魅力あるシルバーづくりの推進

理事長 東 勲

あけましておめでとうございます。皆様には、お健やかに新春をお迎えのことお慶び申し上げます。

会員の皆さんには、今年も健康に元気で活躍いただくようお願いいたします。

当センターをご利用いただいている皆様には、今年の事業が益々隆盛に展開することを祈念申し上げます。当センターを今年もご指導、ご支援下さるようお願い申し上げます。

今年、小矢部市にとって大きな変化をもたらす年となります。三月、北陸新幹線が金沢まで開通、七月、アウトレット・モール開業。新幹線は県内の産業構造を高度化させ、企業活動をスピードアップさせ、富山の魅力を再発見させ、人、物、情報の交流により地域を変ぼうさせていくでしょう。またアウトレット・モールは八号線の拡幅や上屋二棟の建設が急ピッチで運んでいます。年間三百〜三百五十万人の利用が見込まれており、地域交通は大丈夫か懸念されています。いずれにしろ、この開通・開業は、地域の企業活動、商業活動に大きな変化をもたらすものであり、域内経済人の方にはその対応をビビットに対応いただき、域内全域がその効果を享受できるように願っております。

ります。当センターとしても出店する方々にシルバー会員の活用ができないかを要請してまいります。

当センターが抱える最大の課題は、入会を希望する会員が伸び悩んでいることです。就業者が希望すれば六十五まで継続雇用されることとなったことが影響したと思うが、延長された方が再リタイアの時期を迎えることから、相談窓口での入会勧誘や地区別懇談会での会員への協力を呼びかけてまいります。今一つの課題は、シルバー人材センターがこれからも市内の元気な高齢者の方々が安心して働き、自分自身の生きがい味わえる魅力あるシルバーづくりにどう取り組み実現していくかということにあります。そのためには、安定的、継続的経営基盤を確立していくことが必要であります。補助金に頼るだけでなく、自らも財源をどう調達するかを考え、事業を見直し、利用者の理解を得、経営基盤の安定に努めてまいります。これからも、シルバー会員の活動が市民に愛され、地域社会から喜ばれる公益社団法人小矢部市シルバー人材センターとなるよう役職員、会員ともども取り組んでまいります。

謹賀新年

本年もよろしく
お願い申し上げます



理事長 東 勲

副理事長 村上 保英

専務理事 前田 実

理事 林 和宏

五反田 範子

中村 利夫

鳩沢 修一

前 清一

松本 彦次

松本 靖臣

山田 富雄

吉川 昌成

葭田 光子

福田 秋美

監事 松本 俊夫

事務局職員一同

先進地視察について

平成26年11月7日、東理事長以下39名は、三井アウトレットパーク滋賀竜王がある滋賀県蒲生郡竜王町の公益社団法人竜王町シルバー人材センター（以下、竜王町SC）への視察を行いました。

竜王町SC古株五郎理事長の挨拶があり、同SC勝見兵治事務局長から、竜王町の概要及び竜王町SCの現状や独自事業（剪定枝葉をチップ化した土壌改良材、子育て支援事業、門松作り、しめ縄作り等）、安全・適正就業の取り組みについて説明があった後、小矢部市SC事務局の島崎主事が小矢部市SCの現状等について説明しました。

また、竜王町SC勝見事務局長から、三井アウトレットパーク滋賀竜王での就業状況について説明が

り、現時点では若干名の就業に留まっているとのことでした。今年の夏に開業予定の「三井アウトレットパーク北陸小矢部（仮称）」においても、依頼があった際には対応できるように会員拡大に努めたいと思いました。

その後の意見交換会では、土壌改良材や、安全・適正就業への取り組みについて、活発な意見交換がなされました。

竜王町SCでは安全就業講習会や受講を義務化しており、年度内に数回開催しているとのことでした。会員並びに役職員の安全意識の高さに関心しました。また、独自事業が充実しており、竜王町SCの会員の活気や事務局の取り組みは大変参考となりました。



おやべ元気フェスティバルにてPR

おやべシルバー人材フェスタ2014 普及啓発活動の一環として、9月20日（土）、クロスランドメインホールでの「おやべ元気フェスティバル」に参加させていただきました。

多種多様なコーナーがあり、「おやべ老人福祉大会」や「おやべ老人若返り祭り」などもありました。又、

素晴らしい多数の作品が展示されており、元気な皆さんの作品に感動しました。

当シルバーは、パネル展示によるシルバー事業の紹介、チラシ等を配布して会員募集、受注の呼びかけのPR活動を行いました。

広報委員 鳩沢 修一



おらっちゃん、これからよお!



高山県シルバー人材センター
キャラクター
知恵ぶくろー君

働ける!
働きたい!

高齢者の方へ

シルバー会員になりませんか?

会員になるには

おおむね60歳以上で、
健康で働く意欲のある方。
入会説明を受け、
シルバー人材センターの趣旨に
賛同いただける方。



入会説明・相談会は

毎月第2・第4月曜日に
14時00分から16時00分まで

小矢部市シルバー人材センターにて
行っています。(祝日等の場合は中止)

※詳しくは、小矢部市シルバー人材センターへ
お尋ねください。

事務局よりお知らせ

お客様からの依頼や問い合わせが多数あります。自薦他薦は問いませんので、一度、事務局に連絡・確認の上、『シルバー相談会』(毎月第2・第4月曜日)にご参加ください。

問い合わせのあった作業…事業所の清掃

縫製等 (単純作業で、慣れれば内職も可能)

事業所内外での軽作業 (シルバー派遣対応)

公益社団法人 小矢部市シルバー人材センター

電話 (0766) 67-4804 FAX (0766) 67-5515

新入会員の

シルバー会員となって

松沢地区 塚田睦雄

私は、四月に小矢部市シルバー人材センターの会員になりました。どうぞよろしくお願い致します。前職は郵便局にお世話になり四十三年間、営業畑一筋でした。暑い日、寒い日、そして辛い時、楽しい時、いろいろ経験させていただきました。お客さまのため、家族のため、そして自分のスキルアップのため、「心の支え」でした。

三月、郵便局との雇用期間が終了という時にシルバー人材センターから、小矢部市役所上下水道課の仕事を紹介していただきました。チョット苦手なパソコンを教えてもらいながら操作したり、公共施設置箇所の確認などに活動しています。

毎回、新たな仕事を楽しくやっています。いろいろな分野の仕事を知らずして終わるのは、いやです。一つでも多くを体験したいと思っています。

それぞれの仕事には、"かならず誰かのために" なると思えば気持ちにハリがでる。

シルバーには楽しい同好会やサークルがあるそうですので、参加もしたいと思っています。



刈払機安全講習会について

平成二十六年十一月二十日、当センターにおいて、富山県西部森林組合業務部長森田義昭氏を講師として、刈払機を使用する会員を対象に、安全講習会を開催しました。

午前中は資料や映像に基づいて、安全に作業する為の留意点等について講義がありました。午後からは、刈払機の日常のメンテナンス方法について説明を受け、各会員が持参した刈払機を点検しました。点検後には実技指導があり、作業前の現地確



認の方法から作業を行いました。刈払機のメンテナンスについては、「これまで独学に頼っていたことが多く、部品の交換の判断等、大変参考になった」との声が聞かれました。また、実技では、「ほかの会員からの視線に緊張した」「遠く離れていても、想像していた以上に飛石の危険があると分かった」など、大変有意義な講習会だった様子で、来シーズンの安全作業と更なる顧客満足を祈って、講習会を閉会しました。



(ボランティア活動)

去る10月15日、クロスランドおやべにおいて、会員及び役員を含めて約130名が参加し、パターゴルフ場の除草やごみ拾いの清掃奉仕を行いました。



(交通安全講習会)

ボランティア活動に先立って開催された交通安全講習会では、小矢部警察署の矢代政弘交通課警部補より、市内の高齢者の交通事故の状況や夜間における交通安全上の留意点、反射材の効用、シートベルトの着用効用等について指導を受けました。

(会員のつどい)

秋日和の暖かな日、ボランティア活動、行事の後、会員の手作りによる、うどん、焼きイカ、ウインナー等おいしくいただきました。

チャリティーバザーでは、春の干し山菜、会員の手塩にかけた野菜や遊休品がたくさん出され、賑やかにそして和やかな交流の場となりました。また、募金箱も設けられ、会員の復興への思いも合わせ、福島県のシルバー人材センターへ義援金として送られました。



「会員のつどい」チャリティー募金を

福島県内のシルバーへ寄付

10月15日「会員のつどい」にて、会員が遊休品を持ち寄って販売するチャリティーバザーを実施しました。この収益金37,556円を福島県



シルバー人材センター連合会を通じて福島県内の被災地域のシルバー人材センターに寄付しました。

ご協力いただいた会員の皆様方に、厚くお礼申し上げます。

福島県シルバー人材センター連合会から届いた礼状

謹啓
 貴会の振 益々御清栄のこととお喜び申し上げます。
 本県のシルバー事業につきましては、いつもあたがい御支援を賜り厚くお礼申し上げます。
 さて、このたびは、心温まる寄付金を賜り、東日本被災者よりお心遣いをお寄せいただき、誠にありがたく、心よりお礼申し上げます。
 先月、9月11日をもって、東日本被災者から早3年が経過いたしました。今なお、原発事故の影響が及んでおり、次のステップに進みたいのですが復興への確かな道筋が見えない状況にあります。
 加えて、現在も原発地域を中心とした被災者は、被災地域の生活環境が戻らないことから、多くの方が現在も避難生活を続けており、一部センターにおいても事務所を閉鎖し、復旧の見通しが全くない状況でございます。
 このような中、皆さまから心温まる寄付金をいただきありがとうございます。
 被災者に渡る皆さまのお気遣い、温かいお心に感謝の気持ちでいっぱいでございます。寄付金につきましては被災地域のセンターに対し、皆さまのお気持ちをとお届けし、1日も早く元々通りの生活を続けることができようお役にたかせていただきたいと考えております。
 東洋ながら、寄付金をお寄せくださいましたお一人お一人の皆さまに感謝申し上げますとともに、貴センターの御発展をお祈り申しあげ、お礼にかえさせていただきます。
 敬具
 平成26年10月8日
 公益社団法人 福島県シルバー人材センター連合会
 会長 鈴木 常夫
 公益社団法人 小矢部市シルバー人材センター
 理事長 栗 毅 様

互助会だより



研修旅行に参加して



埴生地区

中田 昭夫

今年度の旅行は、十一月六日(木)から十一月七日(金)二日間、大阪ならばグラント花月観劇。奈良国立博物館での第六十六回正倉院展、滋賀県竜王町シルバー人材センター視察研修でした。参加者は男性三十六名、女性三名の合計三十九名の皆さんでした。

一台のバスで小矢部市シルバー人材センター前に集合し出発しました。私自身、初めての参加でもあり胸を弾ませて一路高速道路を大阪へと向かいました。バスの中ではガイドさんの巧みな言葉に乘せられ、秋晴れの山並みを見ながら話題に花を咲かせながら、大阪、天空のレストランWJ Cコスモタワー四十八階で昼食後、グラント花月での漫才、コント、落語等の観劇後、宿泊先の石切温泉へと進み、車中では会員の皆さんが相互に打ち解け、開放感に包まれた気が致しました。この頃から、日常接点の無い、業種



の違った会員の皆さんとの意見交換で盛り上がりました。私自身とても新鮮で、意義があったと思います。

宿泊先、石切温泉「ホテルセイリユウ」での懇親会では、ビンゴゲーム等で大変な盛り上がりを見せ、会員相互の親睦を深める一夜となりました。

正倉院展では、天皇皇后両陛下の傘寿を記念して開催された北倉六件、中倉二十八件、南倉二十八件、聖語蔵三件と合わせて五十九件と例年より大変多くの宝物が出陳され、華やかさにとっても感動しながら、広い奈良国立博物館の中を奈良時代の古い当時の社会生活や、信仰を伝える品々を鑑賞させて頂きました。

午後、滋賀県竜王町のシルバー人材センターに視察研修訪問し、両シルバー人材センターの紹介に始まり、意見交換、また、「肥料を作り販売」など特殊業種の説明を受けました。

平成二十七年七月、小矢部市にもアウトレットパークの開業が予定されており、先に開業している竜王町のアウトレットパークの外周をバスからの見学となりましたが、小矢部市、シルバー人材センターの会員の皆さんの就業に希望を感じました。

最後に参加会員相互の交流もでき、とても有意義な研修旅行でした。

この企画に尽力された関係の方々に感謝すると共に、多くの会員の皆さんが参加されることを願っております。

同好会だより

三福神めぐり!! サイクリング

「歩」の会

水島地区 長谷川 良一



十月二十八日、日本晴れ、歩こう会を行いました。今回は電動自転車を使用して三福神めぐりです。資料集め、電動自転車手配、下見等、吉倉尚幸さんにお世話になりました。クロスランド布袋尊像の前で、観光ガイド橋本政子さんより小矢部市七福神の由来等の説明を聞いた後、十一名銀輪を並べて出発。小矢部川河川敷を青春している姿を松本彦次さんがビデオに収めてくれました。



五反田範子さんは河川敷から一気に道路まで乗り上げ一同拍手喝采。

石動大橋西詰め恵比寿像、福町船着場の説明を聞き江戸時代越中商人の繁栄を知る。

次に前田秀継夫妻の墓所で東勲理事長と合流、理事長より富山藩の歴史を学ぶ。本日の最終目的地、鼓ヶ滝弁財天像の前で記念写真を撮りスズメ蜂に追われながら帰路につく。

道の駅で富田昭美さんに用意してもらったおにぎり、スープ等で楽しい反省会、有意義な一日でした。



安全管理委員会だより

インフルエンザの予防について

1. 外から帰宅したら、必ずうがい手洗いをする。

- ①バイ菌は自分で動く事が出来ないので手や咳、くしゃみ等に混ざって移動します。
- ②目にみえないバイ菌をしっかりと洗い流す。
- ③洗いはなしではなく、きれいなタオルで手の水分を拭き取ります。



2. 偏食をしないよう、食品のバランスを考え十分な栄養を取る。



3. 睡眠を十分とり、疲れを翌日に残さない。

- ①寝不足だとウイルスは近寄って来ます。



4. 湯冷めうたた寝などで体を冷やさない。

- ①寒い場所において、体が冷えているとウイルスが寄って来ます。

ほのぼののコーナー



昨年10月14日から11月14日の1ヶ月間、石動信用金庫本店において、松沢地区会員の五郎丸尚三さんの作品展が開かれました。

小さなものから大きなものまで幅広い作品が展示されました。どれも細やかな筆使いで、五郎丸さんのまじめで、優しい個性を感じる、味わいのある作品でした。



お知らせ



●地区別懇談会

とき 2月中旬～
場所 各地区公民館等

●安全就業講習会

とき 3月上旬
場所 クロスランドおやべ

※詳細が決まりましたら、あらためてお知らせ致します。

あしがき



明けましておめでとうございませう。会員の皆さまには、穏やかな新年をお迎えのことと思います。

昨年末には衆議院選挙がおこなわれ、「アベノミクス」が信任され第三次安倍内閣が発足しました。

消費税のアップは見送られるも、円安の影響か物価が上昇して高齢者にとっては暮らしやすいとは言いがたい。

しかし、富山県民が待ちにまつた北陸新幹線が三月十四日開業します。

また七月には、小矢部市内に三井アウトレットパーク北陸小矢部(仮称)がオープンされる予定で、新しい息吹がヒタヒタと押し寄せます。

シルバー世代の我々も、この波に飲まれることなく豊富な経験と、おもてなしの心で「あわてず」「いらつかず」「うぬぼれず」「えらぶらず」「おごらず」作業にあたり、お客さまの信頼をえて、今年もおおいに青春しようではありませんか。

一日も早く会員の皆様方と、三月十四日開業の北陸新幹線で団体旅行に出たいものです。

今年もよろしくお願ひいたします。

広報委員長 村上保英